

2023年春SAP/FLプログラム一覧

SAP/FL	SAP	SAP	SAP	SAP	FL	FL	FL	SAP	SAP
実施形態	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	現地派遣	オンライン	オンライン
実施大学	ヨーク大学	シェフィールド大学	ニューヨーク州立大学オールドバーニー校	マラヤ大学 (English)	マドリド・コンプルテンセ大学	バタボーン大学	カリフォルニア大学デービス校	ウォータールー大学	マラヤ大学 (SoSHIP)
実施国	イギリス	イギリス	アメリカ	マレーシア	スペイン	ドイツ	アメリカ	カナダ	マレーシア
プログラム名	イギリスで学ぶ英語と文化	イギリスで学ぶ実践英語	ニューヨークで学ぶ実践英語	マレーシアで学ぶ英語と文化	"Interacción en la cultura española"	ドイツの学生と共に学ぶ協働プロジェクト型研修	カリフォルニアで学ぶアントレプレナーシップ研修 (I-STEM & GAIC)	Essential Soft Skills in English (Presentation Skills)	東南アジアの大学生と学ぼう！社会科学系科目履修による国際教養プログラム
科目・題目	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (基礎B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (展開B)」	「海外短期研修 (基礎A)」	「海外短期研修 (基礎B)」
単位数	2	2	2	2	2	2	2	1	2
募集人数	20名	20名	20名	10名	20名	20名	20名	20名	10名
実施期間	日本出発日：2月12日 (日) 日本帰国日：3月13日 (月)	日本出発日：3月5日 (日) 日本帰国日：3月27日 (月)	日本出発日：2月11日 (土) 日本帰国日：3月13日 (月)	日本出発日：2月11日 (土) 日本帰国日：3月5日 (日)	日本出発日：2月4日 (土) 日本帰国日：2月19日 (日)	日本出発日：3月4日 (土) 日本帰国日：3月20日 (月)	日本出発日：2月18日 (土) 日本帰国日：3月12日 (日)	2月6日 (月)～3月3日 (金) プログラム初日にリアルタイムオリエンテーションを予定しています	2月13日 (月)～3月4日 (土) ※プログラム開始の前の週に、オリエンテーション及び英語プレースメントテストがあります。
受講料 ※1	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	2万円	3万円
事前研修 ※全日程参加必須	【事前研修 (合同)】 第1回：12月7日 (水) 18時30分～20時30分 第2回：2月3日 (金) 18時30分～20時30分 対面で実施。全研修参加必須 (授業と重複する場合は応相談)。	【事前研修 (合同)】 第1回：12月7日 (水) 18時30分～20時30分 第2回：2月3日 (金) 18時30分～20時30分 対面で実施。全研修参加必須 (授業と重複する場合は応相談)。	【事前研修 (プログラム独自)】 第1回：12月20日 (火) 18時30分～20時 第2回：1月17日 (火) 18時30分～20時 第3回：2月7日 (火) 9時30分～10時30分 対面で実施。全研修参加必須 (授業と重複する場合は応相談) [Albanyによるオンラインオリエンテーション] 2023年2月7日 (火) 午前9時30分～10時30分 オンラインで実施。	第1回事前研修【合同+プログラム別】：12月7日 (水) 18時30分～20時30分 第2回事前研修【プログラム別】：12月20日 (火) 18時30分～20時 第3回事前研修【プログラム別】：1月17日 (火) 18時30分～20時 第4回事前研修【合同+プログラム別】：2月3日 (金) 18時30分～20時30分 対面で実施。全研修参加必須 (授業と重複する場合は応相談)	第1回事前研修 12月7日 (水)合同18:30-20:00 (水) 18時30分～20時30分 第2回事前研修 12月14日 (水) 18:30-20:00 第3回事前研修 2023年1月11 (水) 18:30-20:00 第4回事前研修 2023年2月1日 (水) 18:30-20:00 第5回事前研修 2023年2月3日 (金) 合同18:30-20:00 対面で実施	【事前研修 (合同)】 第1回：12月7日 (水) 18時30分～20時00分 第2回：2月3日 (金) 18時30分～20時30分 【事前研修 (プログラム独自)】 第1回 (ドイツと合同研修)：11月15日 (火) 18:30-20:00 第2回 (ドイツとの合同研修)：11月29日 (火) 18:30-20:00 第3回：2023年1月17日 (火) 18:30-20:00 第4回：2023年2月23日 (木) 13:00-15:00	【事前研修 (合同)】 第1回：12月7日 (水) 18時30分～20時30分 第2回：2月3日 (金) 18時30分～20時30分 【事前研修 (プログラム独自)】 1月21日 (土) 8時～12時 対面で実施。	1月18日 (水) 18時30分～20時 (オンライン) 授業と重複する場合は除き参加必須。	1月18日 (水) 18時30分～20時30分 (オンライン) 授業と重複する場合は除き参加必須。
事後研修	なし	なし	4月5日 (水) 18時30分～20時 対面で開催予定。参加必須	4月5日 (水) 18時30分～20時	4月5日 (水) 18:30～20:00 対面で実施。参加必須。	4月6日 (木) 17:00～19:00 対面で実施。参加必須 (授業と重複する場合は応相談)。	3月25日 (土) 8時～12時 対面で実施。	なし	3月6日 (月) 10:00-12:00
事後報告会	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	4月12日 (水) 18時30分～20時30分	なし	なし
プログラム概要	東北大学生のために特別に開発されたプログラム	世界中から集まる学生と共に学ぶプログラム	・週16時間の授業 (英語4技能) ・週80分のSDGsに関する授業 ・週50分のConversation club ・フィールドトリップ	1日5時間の授業 (英語4技能、Malaysian Studiesを含む) +2時間のマレーシア文化講座及び体験学習	1日約4時間のスペイン語授業 フィールドワーク・文化体験・交流	・1日4時間のワークショップ ・1～2時間の国際共修プロジェクトワーク ・フィールドワーク (ケルン、デュイスブルグ、ベルリン等) ・課外活動 (現地学生企画) ・文化交流 (インターナショナル・ナイトの企画、参加)	午前中にアントレプレナーシップマインド醸成に資する理系・文系用アカデミックライティング+午後は原則自主研修時間 (体験学習・研修として Student Start-up Centerで起業の実際に関し学ぶ、UCDの関連授業の聴講、各自の研究に資する研究室訪問、シリコンバレーやBay Area (Lawrence Berkeley National Laboratory等) への日帰り訪問等)	・週5時間程度の学習内容 ・週1回のリアルタイム授業 (現地時間毎週木曜午前7時又は午後8時を予定) ・カナダについて現地の方から学ぶオンラインイベント (プログラム期間中1～2回程度) も予定 ・プログラム初日にリアルタイムオリエンテーションあり	1日2時間の授業×2 +週3～4日の課外活動
プログラムの特徴	・基礎から実践的なレベルまで高められるよう、集中して英語を学ぶ ・プレゼンテーションのスキルやライティングの力を伸ばすことができる ・授業やホームステイを通じ、語学だけでなくイギリス文化やEmployabilityについても学ぶ ・イギリスに留学する際必要となるIELTSの受験対策と現地でのIELTS受験により、研修成果を確認するとともに、帰国後の交換留学につなげる ・授業と関連のあるフィールドトリップの予定あり ・ヨーク大学で日本語を学ぶ現地の学生との交流の機会がある	・日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・イングランド北部にあるイングランド4番目の都市シェフィールドにある総合大学の付属語学学校で、世界各地から集まる留学生と共に英語を学ぶ ・自身のレベルにあったクラスで英語の4スキル (読む、聞く、書く、話す) をペアワークやグループワークをとおして学ぶ ・多国籍の学生と学ぶことで、授業中・授業後の課外活動で国際交流をする機会がある ・多国籍の学生と一緒に参加するフィールドトリップの予定あり ・Student Union企画の課外活動が予定されており、シェフィールド大学の学生とも交流ができる ・1家族に日本人1名の割合でホームステイをし、生活の中で自身の英語力を試し、イギリス文化に触れることができる	・日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・ニューヨーク州の州都、オールドバーニーにある総合大学の付属語学学校で英語を学ぶ ・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・5つのレベルに分かれたReading/Writing、Listening/Speakingの授業を週16時間履修 ・現地学生と交流できるConversation Clubを通して実践的な英語を学ぶ ・東北大生のために開発されたミニレクチャー授業を通して英語でSDGsについて学ぶ ・ニューヨークシティーへのフィールドトリップを予定※ ※新型コロナウイルス感染拡大状況によってキャンセルとなる可能性があります	・東南アジアで経済発展が目覚ましいマレーシアのトップ校マラヤ大学での研修 ・マレー系、中華系、インド系が共存する多民族国家で文化を学ぶ ・午前中は英語学習 (レベル別に4クラス開講予定)、午後は文化体験 ・現地学生Buddiesと一緒に授業を受け、学生寮で共同生活する ・週末に文化体験イベントあり ※東北大生のほかに他大学 (日本・海外のマラヤ大学の協定校) の学生も参加予定	日常的に必要なスペイン語力を強化するための研修 *フィールドワーク；調査； *文化体験：フラメンコと料理； *トリップ：セゴビア・トレド； *文化訪問：マドリド市内・プラド美術館・レイナソフィア美術館・王宮； *交流：現地の学生	・独・日の移民政策・支援における課題をテーマに、ドイツ・バタボーン大学の学生と共に学ぶ国際共修PBL型研修 (使用言語：英語) ・充実したワークショップとフィールドワークで実践的な学習の楽しさを知る ・ケルン、ベルリンをはじめとする複数の都市を訪問 ・現地の学生と課外活動やイベント企画などを通して交流を深める	1. 午前中にアントレプレナーシップマインド醸成に資する理系及び文系用アカデミックライティングを学ぶ (デザイン思考を踏まえたアントレプレナーシップ・プロポーザルや発表資料 (PPT等) の作成) 2. 午後は原則自主研修時間としUCDのリソースを自分の目的に合わせて利用し研修する。(例えば Student Start-up Centerで起業の実際に関し学ぶ、UCDの授業の聴講、各自の研究に資する研究室訪問等) 3. シリコンバレーやBay Areaへの日帰り訪問。(企業やLawrence Berkeley National Laboratory訪問等)	・ウォータールー大学付属レソニコレッジが提供するオンライン学習プログラム ・英語プレゼンテーションスキルを磨くプログラム ・社会に出て必要となるソフトスキルを英語で身につけることが可能	・英語コミュニケーション・国際関係・人文社会科学関連のコースから2科目を履修する、学術的な学び ・国際教養を身につけたい人に最適なプログラム ・マラヤ大学の学生バディーのしっかりとしたサポートが有り ・英語による科目履修に不安を感じている人も挑戦可能
研修参加に求められる語学要件・専門知識	問わない	問わない	TOEFL ITP 410以上、TOEFL iBT 34以上、IELTS 4.5以上、Duolingo 70以上 プログラム参加決定後、スコアレポートを協定校に提出。スコアレポートがない学生はオンラインレベル分けテストを受検予定。	問わない	スペイン語授業を受ける学生優先	問わない。英語でプロジェクトを行うため。積極的に意思疎通を図ろうとする姿勢を重視。	問わない ただし、過去にUC DavisのI-STEMあるいはGAICオンラインプログラム等に参加したものを優先する。	TOEFL ITP 500点以上	TOEFL ITP 460以上、TOEFL iBT 42以上、IELTS Band 4以上
滞在先形態	ホームステイ	ホームステイ	ホームステイ	大学内の宿泊施設	寮 (各部屋2人)	寮 (各部屋2人)	ホームステイ		
参加費用 ※2	45万円～50万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、現地での保険加入、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	42万円～47万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	47万円～52万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、昼食代、現地での保険加入、テキスト、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	30万円～35万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	41万円～46万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	40万円～45万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要	45万円～50万円 (受講料、航空券、宿泊費、海外旅行保険を含む概算費用) ◆現地交通費、食費、出入国手続き等にかかる費用等は別途必要		

※1 大学院学生及び外国籍の学生の場合、現地派遣プログラムの受講料は全額自己負担となります。詳しくは募集要項をご覧ください。

※2 記載金額は10月3日現在のレートに基づく概算となります。今後の為替相場の変動及び燃油サーチャージ等の高騰により記載の金額から大幅に上昇する可能性もあります。予めご了承ください。